

田口聡志ゼミ希望の皆さんへ（レポート課題）

田口聡志

すでに5月10日の「クラス別説明会」の際に案内しているとおり、田口ゼミでは、選考にあたり、事前に課題図書に関するレポートを提出する必要があります。これは、①ゼミ活動のスタートを円滑にすること、および②ゼミへの「ミスマッチ」を回避することを目的としたものです。説明会の際にもすでに説明しておりますが、詳細は以下のとおりです。

申込条件：レポートの提出

ゼミでの研究活動と大きく関連した下記文献のうち、どれか1冊を選んで、①内容を要約し、②自分のコメント・感想・分析を付すこと（なお、レポートは、基本となる形式（言葉遣いや文章構成能力）と、記述内容の両方を評価基準とします）。

文献1：亀田達也『モラルの起源』岩波書店、2017年

文献2：井上智洋『人工知能と経済の未来：2030年雇用大崩壊』文春新書、2016年

文献3：伊藤公一朗『データ分析の力：因果関係に迫る思考法』光文社新書、2017年

文献4：西條辰義編『フューチャー・デザイン』勁草書房、2015年

様式：A4用紙1-3枚程度（1,000-3,000字程度）、Word or PDFファイル
タイトル（文献名）、氏名・学生IDをファイル中に忘れずに記載すること

締切：5月27日（土曜）17時（厳守）

送付方法：以下のメールアドレスにファイル添付で送付

tagusemi(アット)gmail.com（左記の(アット)を「@」に変換して送付してください）

メールタイトル「ゼミレポート：(学生ID・名前)」(必ず学生ID・名前がわかるようにすること)

※レポート未提出者は、(たとえゼミ申込をしていたとしても)面接を受けることができません。

また、ゼミ説明会時にも案内した「田口研究室」websiteでも、ゼミ選抜に関する情報を確認することが出来ます（ゼミ説明会配布資料も入手できます）。

田口研究室 website： <https://tagusemi.wixsite.com/mylab>

以上